

(様式第1号)

第1回芦屋市グループ型家庭的保育事業整備法人審査委員会 会議録

日 時	平成25年10月31日(木) 13:00~14:30
場 所	北館2階 会議室3
出席者	委員長 寺見 陽子 副委員長 麻木 邦子 委員 下岡 きみ代 委員 金光 文代 委員 安里 知陽 委員 有馬 直美 事務局 こども・健康部長 津村 直行 こども政策課長 宮本 雅代 保育課長 本間 慶一 保育課課長補佐 海江田 茂樹 保育課主事 元 雅範 保育課主事 水谷 幸雄
事務局	こども・健康部保育課(こども政策課)
会議の公開	■ 非公開 (会議の冒頭に諮り、審査の内容に法人経営情報を含む審査になるため委員全員の賛成により、非公開で会議をすることとした。)

1 会議次第

- (1) 開会の挨拶
- (2) 委員・事務局紹介
- (3) 会議運営上の説明
- (4) 委員長・副委員長の選任
- (5) 芦屋市グループ型家庭的保育事業整備法人審査
  - ・グループ型家庭的保育事業の公募の経過と応募状況(説明)
  - ・事業計画書の概要について(説明)
  - ・法人の経営状況について(説明)
  - ・審査
  - ・その他連絡事項
- (6) 閉会の挨拶

2 提出資料

- 資料1 応募法人(3法人)芦屋市グループ型家庭的保育事業 事前協議書
- 資料2 審査項目概要表
- 資料3 地図・写真認可外保育所利用者数と定数
- 資料4 芦屋市グループ型家庭的保育事業整備法人審査委員会要綱
- 資料5 芦屋市グループ型家庭的保育事業整備法人募集要綱
- 資料6 家庭的保育事業ガイドライン

### 3 審議経過

#### <開 会>

- ・事務局より挨拶
- ・委嘱状及び任命書の交付
- ・委員及び事務局の紹介
- ・委員長の選任と委員長による副委員長の指名
- ・会議の冒頭に諮り、審査の内容に法人経営情報を含む審査になるため委員全員の賛成により非公開で会議をすることとした。
- ・事務局より配布している資料の確認

#### <委員より意見>

##### (法人の状況)

- ・ 運営規模により、資産状況等大小が生じており、また、9月から開園している法人については、推測しかできないが、各法人とも財務諸表より安定した経営ができていると判断できる。
- ・ 各法人とも収支計画書も問題ないと判断できる。
- ・ 各法人とも当座の運営のための自己資金も確保できている。

##### (施設立地)

- ・ 通園するための交通の便、周辺の環境が審査に当たり大きなポイントになる。
- ・ 通園時や保育中の音対策等近隣への配慮ができるかもポイントになる。
- ・ 保育室の専有面積にゆとりがあるほうが望ましい。

##### (運営内容)

- ・ 保護者の立場から、保育への熱意があり、安心できる施設に子どもを預けたい。
- ・ 保育の質を落とさないように保育士を配置してほしい旨を要望していたが、各法人とも配慮していただいている
- ・ 応募要件では、昼食について弁当持参で可としているが、自園調理ができる法人があり評価できる。
- ・ 延長保育ができるかもポイントになる。

保護者の利便性の観点から実施施設の立地条件と給食を提供できるかがポイントになり、毎日の送り迎えのこともあるため施設の立地条件の良いほうを優先すべきと意見が集約された。

##### (事務局より)

貴重な意見を頂戴してありがとうございました。業者の最終決定については、市の委託事業であることから、いただきました意見を踏まえ業者の決定を進めていきたい。

なお、公募の無かった精道圏域への対応につきましては、現在、市の中で対応を検討しておりますので、改めて、芦屋市子ども・子育て支援新制度検討委員会において報告させていただきます。

#### <閉 会>